

2018年12月3日

報道関係者各位

三井不動産株式会社

三井不動産初のアウトレット建替え事業 「(仮称)三井アウトレットパーク横浜ベイサイド建替え計画」12月3日着工 2020年春 開業予定

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区 代表取締役社長 菰田正信)は、神奈川県横浜市金沢区白帆5-2にて、「(仮称)三井アウトレットパーク横浜ベイサイド建替え計画」を推進しており、本日(12月3日)新築工事を着工いたしましたので、お知らせいたします。なお、開業は2020年春を予定しています。

本計画は、首都高速湾岸線「杉田」IC・横浜横須賀道路「並木」ICから約1.5km、横浜シーサイドライン「鳥浜」駅から徒歩5分という自動車・公共交通機関双方のアクセス至便な立地にあります。1998年9月以来、「三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド」(開業当時の施設名:横浜ベイサイドマリーナショップス&レストランズ)として多くのお客さまにご愛顧いただきました施設を一時閉館し、お客さまや時代のニーズに応じた施設へと機能を刷新するものです。



外観イメージ(南東側)

■ 当施設の主な特徴

1. 商業機能

本計画により、従前 80 店舗の店舗数を約 150 店舗に拡充する予定です。国内外のファッションブランド・高感度セレクトショップ・キッズ・スポーツ&アウトドア・生活雑貨など、幅広いブランドをより一層充実させることで、若者、ファミリー層からシニアまで幅広い世代のお客さまが楽しめる施設を目指します。また、海沿いに飲食店舗を拡充し、滞在型のアウトレット施設へと機能を強化します。



外観イメージ（北西エントランス）



外観イメージ（海に面する飲食エリア）

2. 施設計画

デザインコンセプトを“NEW MARINA LIFE”とし、お買い物に限らず、散歩・ジョギング・海や船の並ぶ景色を眺めながらの食事など、お客さまに思い思いの時間をお過ごしいただける賑わいある、滞在価値の高い施設づくりを目指します。

建物内外装は、開放感を感じさせる「白」を基調とし、居心地のよい「ライトブラウン」、海沿いの賑わいを演出する「ネイビー」を随所に採用する予定です。また、施設中央には約 2,000 m²の中庭を配し、イベント広場やレストスペースを充実します。



外観イメージ（北東エントランス）



施設内イメージ（中庭）

3. 地域連携

本計画では地域連携を1つの柱として、各種取組みを実施します。日本最大級のマリーナに隣接した環境ならではの取組みとして、マリーナ運営事業者である横浜ベイサイドマリーナ株式会社の船舶オーナーサロンをはじめとしたマリーナ事業関連機能や船舶ディーラーショップを新設するほか、LINKAI 横浜金沢（金沢臨海部産業地域）※¹の魅力発信のため、NPO 法人 Aozora Factory※²とのイベント連携等により地域を盛りあげるとともに、地域の雇用創出にも貢献してまいります。

※1 1960年代から住工混在などの解消を目的に埋め立てられた産業集積エリア。製造業、卸・小売業、運輸・物流業を中心に主に中小企業が集まり、1,000社を超える企業・事業所が立地している。

※2 金沢区をはじめとする横浜市の産学官が連携協働して、地域の経済活性化と魅力発信・青少年の健全育成、地域住民の交流を行うために設立されたNPO法人。



日本最大級のマリーナ



Aozora Factoryの様子

*掲載画像はすべてイメージです。

以上

<添付資料 1> 本計画の概要

所在地	神奈川県横浜市金沢区白帆 5-2
交通	<車> 首都高速湾岸線「杉田」IC から約 1.5km 横浜横須賀道路「並木」IC から約 1.5km <公共交通機関> 横浜シーサイドライン「鳥浜駅」から徒歩 5 分
敷地面積	約 32,000 m ²
延床面積	約 54,000 m ²
構造・規模	鉄骨造・地上 3 階建他
店舗数	約 150 店舗（予定）
環境デザイン	株式会社ランドアートラボ
設計・施工	三井住友建設株式会社
開業	2020 年春（予定）

<添付資料 2> 位置図



＜添付資料 3＞三井不動産のアウトレットモール（2018年12月時点）

